



◇ おいでください！ ◇

●2月の多文化子育てお母さんの会

外国人ママと日本人ママが交流しています。お友達を誘ってご参加ください。お子さんのおやつはAGAで準備します。飲み物をお持ちください。

日時： 2月15日（金）10:00～11:30

場所： 上尾市コミュニティーセンター 1F 子ども室

参加費： 親子で会員100円 /一般200円

●外国人子ども教室 参加者募集中

対象者：日本語を母語としない上尾市在住小学生・中学生。

日時：2月23日（土）10:00～12:00

場所：上尾市富士見小学校

詳しくは同封のチラシをご覧ください。

●日本文化の集い～瞑想と幽玄～

日本文化には色々なものがありますが、今回は「瞑想」と「能楽」の体験をしていただきます。外国人と日本人が共に体験をして、日本文化についておしゃべりしませんか。近頃ストレスが多いと感じている方に、ぜひ体験していただきたいのが瞑想（高野山真言宗では「阿字観」という）です。自分と向き合う絶好の機会です。国際線のCAなど国際的に活躍されていた変わり種？の僧侶である多田実妙さんが分かりやすく指導していただきます。ユネスコ無形文化遺産に登録されている能楽とは、どんなものでしょうか？上尾キラリPR大使でもある観世流能楽師の梅若泰志さんに「お能」を見せていただき、謡いなどの体験もさせていただきます。能楽の面白さ、奥深さを学びましょう。白足袋もしくはソックスをお持ちの上、動きやすい服装でお越しください。集いの日は、一日中、コミュニティーセンターの和室はオープンしています。お茶とお菓子をいただきながらの、歓談も予定しています。講師の方々や参加者同士のおしゃべりもお楽しみください。

いつ：2019年2月24日（日）10:00～16:00

どこで：上尾市コミュニティーセンター和室

いくら：200円（お茶代として）

申込：FAX 048-775-0007

E-Mail: office@aga-world.com

●AGAタイ料理教室

タイ出身の先生を招いて、本場のタイ料理教室を開催します。

日時：3月16日（土）11:00～14:00

場所：上尾市文化センター調理室

参加費： 会員1,400円/一般1,700円。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

時間	内容	講師
ゴゼン 午前	ザゼンタイケン 座禅体験	タダジツヨウ 多田実妙さん
ゴゴ 午後	ノウガクタイケン（ノウガクノカイセツ、シマイ 能楽体験（能楽の解説、 ウタイノタイケン、ノウショウウゾクノ 仕舞謡の体験、能装 ウメンノカンショウナド 束・能面の鑑賞 など	ウメワカヤシ 梅若泰志さん カンゼリウ （観世流）

きょうしつにっき だいい かい にほんご教室日記 第八十九回

きょうしつ スタッフのボランティアさんが普段、考えていることや受講生の様子などをお知らせしています。

よそう がいこくじん きゅうぞう ●予想される外国人の急増

わたくし がいこくじん はじめていしき しょうがくせい ころ にちようび あさ がわ か はし ほうがく という弾がはじけるような音が聞こえてきました。遊び友達と橋まで走って行ってみると、アメリカ兵数人が、銃をもって橋の上(高さ約50m)から川の流れを見ていました。彼らは持ってきたビール瓶を流れに放り込み、小銃で狙い撃ちにして楽しんでいたのです。この時、彼らがアメリカ人で進駐軍なのだ、と初めて具体的に認識しました。今では、外国人はどこにでもいるように感じますが、戦後の復興期から、ここに至るまでの流れを簡単に振り返り、今後を考える材料にしたいと思います。

せんご けいざいせいちようき がいこくじん けんきゅうしや りゅうがくせい ちゅうしん せんご けいざいせいちようき がいこくじん けんきゅうしや りゅうがくせい ちゅうしん この人たちは、勉強し帰国する人たちで、生活上の問題も少ない知識層でした。一般人との交流も目立ちません。

1970年代に入ると日中国交回復に伴い、残留孤児の帰国が始まりました。帰国者は日本人ですが日本語は理解できず、外国人と同じように日本語と日本の生活習慣を身に付けなければなりません。次の段階は、ベトナム戦争終結に伴うベトナム難民(ボートピープル約3500人、海外キャンプから約4000人)の受け入れです。難民である大人や小学生、中学生、高校生が、円滑な市民生活を送れるようにするための支援が開始されます。

1980年代には、全国的に農家の後継者との結婚、あるいは農家に限らず日本人との結婚により、外国人(女性)が急速に増加しました。1980年代後半に入ると、外国人労働力の受け入れ増加が始まります。技能実習制度もこの時期にスタートしました。また、1990年には出入国管理法が改正され、高度経済成長を支えるため3世までの日系人労働者の受け入れが始まりました。かつての日本人の移民先であったブラジルからは、32万人以上を受け入れました。(戦前戦後を通じ日本からブラジルへの移民は26万人です。)そして、昨年末の出入国管理法の改正により、今後ますます外国人が増加することが予想されます。(新在留資格「特定技能」のみで今後5年間に34万5千人の受け入れが見込まれています。)

げんざい うえびし せいせいかつ がいこくじん やく3340人です(2018年)。めったに外国人を見なかった時代から、いつの間にか上尾市民の68人に1人が外国人という状況になっています。今後もさらに増加していくでしょう。文化的背景の異なる外国人が、生活者として身の回りに常にいることになれば、当然問題も発生するでしょう。外国人との付き合いの不慣れを克服し、ひとつひとつ問題を解決するには、多数派である日本人の豊かな

編集後記

かいがいりょこう い ととき たの なん かんこうめいしょ おとず ばしょ
海外旅行へ行く時の楽しみは何ですか? 観光名所を訪れることだったり、その場所ならではの体験をすることなどが思い浮かびます。多くの人が共通するものとして、おいしいものを食べることが挙げられるのではないのでしょうか。外国から日本に来られる方も同様のようです。観光庁の「訪日外国人の消費動向 平成29年度年次報告書」によれば、日本に来る楽しみは「日本食を食べること」が68.3%で「ショッピング」53.4%を大きく引き離しています。最も満足した食事は、「ラーメン」が第1位。続いて「お寿司」となっています。外国人旅行者の楽しみであるラーメン店の情報がやはりネットでは盛んにやり取りされているそうです。昨年、ある週末、上尾駅西口を歩いていたら、ラーメン屋さんの前に行列ができていました。「今ごろなんだろう?」と不思議に感じていたのですが、きっとネットに情報が掲載され、それを見た人たちの行列だったんですね。都心から若干時間はかかりますが、駅から近いお店ならばわかりやすいので、行ってみようかなーと考えるのかもしれませんが、たかが食べ物ですが、されど食べ物。おいしいものを食べるのは、この旅でしか味わうことのできない貴重な体験になるのかもしれない。(み)

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
		○にほんご教室 10:00～11:30 コミュニティセンター 2F	○にほんご教室 19:00～20:30 上尾市文化センタ - 501			
10	11	12	13	14	15	16
		○にほんご教室 10:00～11:30 コミュニティセンター 2F	○にほんご教室 19:00～20:30 上尾市文化センタ - 501	●理事会 18:30～ 市役所 401 会議室	☆多文化子育て お母さんの会 10:00～11:30 コミュニティセンター1F 子ども室	
17	18	19	20	21	22	23
		○にほんご教室 10:00～11:30 コミュニティセンター 2F	○にほんご教室 19:00～20:30 上尾市文化センタ - 501			○外国人子ども 教室 10:00～12:00 富士見小学校
24	25	26	27	28		
○日本文化の集い ～瞑想と幽玄～ 10:00～16:00 コミュニティセンター 和室		○にほんご教室 10:00～11:30 コミュニティセンター 2F	○にほんご教室 19:00～20:30 上尾市文化センタ - 501			

発行責任者：関本 正弘
 編集：AGA事務局
 発行：上尾市国際交流協会
 〒362-8501 上尾市本町 3-1-1 上尾市役所別館 1F
 TEL: 780-2468 (直通) / Fax: 775-0007
 E-Mail: office@aga-world.com

じむきよく しやくしよだい
 ※AGA事務局は、市役所第3
 べっかん かい しやくしよほんちようしゃむ
 別館1階（市役所本庁舎向かい
 がわ
 側のビル）
 しゅっきん げつ もく きん
 スタッフの出勤は、月・木・金の
 10:00～16:00です。